

# 第1回 りりちゃん模試

## 数 学 (理科)

(配点 120 点)

### 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 この問題冊子は全部で 20 ページあります。落丁、乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答には、必ず黒鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用しなさい。
- 4 2 枚の解答用紙が渡されますが、青色刷りの第 1 解答用紙には、第 1 問～第 3 問について、茶色刷りの第 2 解答用紙には、第 4 問～第 6 問について解答しなさい。
- 5 解答用紙の指定欄に、受験番号（表面 2 箇所、裏面 1 箇所）、科類、氏名を記入しなさい。指定欄以外にこれらを記入してはいけません。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 7 解答用紙の指定欄に、関係のない文字、記号、符号などを記入してはいけません。また、解答用紙の欄外の余白には、何も書いてはいけません。
- 8 この問題冊子の余白は、計算用に使用してもよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 10 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

記載されている問題は著作物であり、著作権法およびその他の法律で保護されていますが、記載されている内容は全て事実に基づいた内容ですので、勝手にコピーしたり、他人に譲渡したりしても全く問題ありません。



# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

## 第 1 問

座標平面上において、 $C: y = ax^2 + bx + c$  と、 $C$  と 2 つの点を共有するような直線  $y = m$  について考える。

- (1) 二次方程式の解の公式

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

が成り立つことを示せ。

また、全ての実数  $a$ 、 $b$ 、 $c$  に対し、 $x$  の方程式  $ax^2 + bx + c = 0$  の解を求めよ。

- (2)  $C$  と直線  $y = m$  の共有点の座標を求めよ。
- (3) (2) で求めた共有点を  $x$  座標の小さい方から  $A$ 、 $B$  とし、そのときの  $x$  座標を  $x_A$ 、 $x_B$  とする。また、 $C$  の頂点を  $D$  とする。3 点  $A$ 、 $B$ 、 $D$  を結んでできる三角形  $ABD$  の面積を  $S$ 、 $C$  と直線  $y = m$  で囲まれた部分の面積を  $T$  とするとき、実数  $k$  を用いて  $T = kS$  と表されることを示し、 $k$  の値を求めよ。

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

## 第 2 問

数列  $\{a_n\}$  を次のように定める。

$$a_1 = -2$$

$$S_{n+1} - 2S_n + S_{n-1} = 4n - 2 \quad (n = 2, 3, 4, \dots)$$

$$S_n = a_1 + a_2 + a_3 + \dots + a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

(1) 一般項  $a_n$  および  $S_n$  を求めよ。

(2)  $b_n = \sum_{k=1}^n 3^k a_k$  と定める。  $b_n$  を  $n$  を用いて表せ。

(3) (2) で求めた  $b_n$  に対し、  $c_n = \frac{b_n + 6}{b_{n+1} + 6}$  と定める。次の極限を求めよ。

$$\lim_{n \rightarrow \infty} c_3 c_4 c_5 \dots c_n$$

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

### 第 3 問

$\frac{1}{e^4} \leq x \leq \pi$  とする。関数

$$f(x) = \sin(\log x) + \cos(\log x)$$

について、以下の問いに答えよ。必要であれば、 $2 < e < 3$ 、 $3.14 < \pi < 3.15$  であることを用いてよい。

- (1)  $I = \int \sin(\log x) dx$  とする。 $I$  の不定積分を求めよ。
- (2) 関数  $f(x)$  の増減、凹凸を調べ、座標平面上に概形を図示せよ。
- (3) 関数  $f(x)$  と  $x$  軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

## 第 4 問

$n$ ,  $k$  が  $0 \leq k \leq n$  を満たす整数,  $x$  が 0 を除く実数のとき,  $(x+1)^n$  の  $x^k$  の係数が最大のを  $a_n$  とする。さらに, これを数列  $\{a_n\}$  と定める。

たとえば,

- $n = 0$  のとき,  $(x+1)^0 = 1$  より  $a_0 = 1$
- $n = 2$  のとき,  $(x+1)^2 = x^2 + 2x + 1$  より  $a_2 = 2$

である。以下の問いに答えよ。

- (1)  $0 \leq k \leq n-1$  のとき,  $\frac{{}_n C_{k+1}}{{}_n C_k} = 1$  を満たす  $k$  を  $n$  を用いて表せ。
- (2)  $1 \leq k \leq n-1$  のとき,  $\frac{{}_n C_k}{{}_n C_{k-1}} < 1$ ,  $\frac{{}_n C_{k+1}}{{}_n C_k} > 1$  を満たす  $k$  を  $n$  を用いて表せ。
- (3)  $1 \leq k \leq n-1$  のとき,  $a_n$  の条件を満たす  $n$  を  $k$  を用いて表せ。
- (4)  $a_n + a_{n+1} \leq a_{n+2}$ であることを示せ。

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

## 第 5 問

座標空間において、原点  $O$  と  $A(0, -1, 1)$  と点を通る直線  $l$  を  $B(0, 2, 1)$  とし、点と点  $(-2, 2, -3)$  を通る直線を  $m$  とする。 $l$  上の 2 点  $P, Q$  と、 $m$  上の点  $R$  を結んでできる三角形  $PQR$  が正三角形となるようにとる。このとき、三角形  $PQR$  の面積が最小になるような  $P, Q, R$  の座標を求めよ。

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

## 第 6 問

1, 2, 3 と書かれたカードがそれぞれ 1 枚ずつ入った袋がある。その中からカードを 1 枚取り出し、書かれた数字を記録したらカードを袋の中に戻す。このとき、書かれた数字  $k$  に対して、1 辺の長さが  $\frac{1}{2^k}$  の立方体を用意し、次の条件 (i), (ii), (iii) を満たしながら積み上げる操作を  $n$  回行う。

(i)  $n = 1$  のとき、どの立方体も置くことができる。

(ii)  $n \geq 2$  のとき、下段の立方体よりも小さい、または等しい体積の立方体を積み上げることができる。

(iii) 積み上げることができなくなったら、その時点で操作を終了する。

このとき、 $n$  回目に積み上げることができる確率  $P_n$  を求めよ。

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)